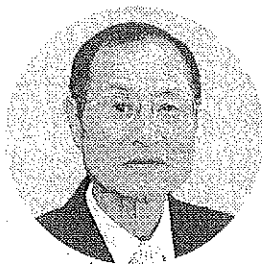


物流分野での土地開発などを手掛けるエム・ケー（小林勤社長、東京都日野市）が地方自治体などの注目を浴びている。行政との連携を図りながらの堅実・



小林社長

迅速な産業団地形成などが高く評価されており、6月14日までの4日間に開催された産業立地実務研修会（日本立地センター主催）

エムケー

団地開発 自治体から注目

では、全国各地から集まった自治体の企業誘致担当者

の自治体から個別に相談が寄せられている。小林氏は「長年、堅実に展開してきた事業が評価されているの

「市街化調整区域の開発について」と題し、渡辺雄一郎常務が、「清久工業団地（埼玉県久喜市）」での区画整理事業や「稲岡地区

だろ」と話す。メディアからの取材も増えており、モチベーションアップにつながっている。ヘッドリース部門の売り

地区計画（茨城県つくば市）の概要や事業経緯などを説明。

「オーナー企業だからこそ、スタッフ全員が一体感を持つように努めている」と説明。従業員を大切にして、区画整理事業で積み重ねた

研修会には、経済産業省、農林水産省、新聞社からも講師が招かれた。

近年、小林社長には全国「頭がしっかりしていて、

定年設けずノウハウ共有

「駅前のように大手と競合する場所ではなく、他社が手を出さないところで事



業を展開していきたい」と意欲は衰えない。

（高橋 朋宏）